

400-BTMSP2



0

この度は、Bluetooth会議スピーカーフォン(小型)「400-BTMSP2」(以下本製品)をお買い 上げいただき誠にありがとうございます。この取扱説明書では、本製品の使用方法や安全 にお取扱いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の前によくご覧ください。 読み終わったあともこの取扱説明書は大切に保管してください。

最初にご確認ください

お使いになる前に、セット内容がすべて揃っているかご確認ください。 万一、足りないものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

セット内容

①スピーカーフォン ………… 1台
 ②USBケーブル …………… 1本

③収納ポーチ	••••	1	個
④取扱説明書·保証書(本書)	••••	1	部

※欠品や破損があった場合は、品番(400-BTMSP2)と

上記の番号(①~④)と**名称**(USBケーブルなど)をお知らせください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがあります。 本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

絵表示の意味

↑ 警告 人が死亡または重傷を負うことが想定される危害の内容

▲ 注意 人がけがを負う可能性、または物的損害の発生が想定される内容

注意していただきたい内容

安全にお使いいただくためのご注意(必ずお守りください)

▲ 警告

<内部を開けないでください>

- ●内部を開けますと、故障や感電事故の原因になります。内部に触れることは絶対にしないでください。また、内部を改造した場合の性能の劣化については保証いたしません。
- ●内部に燃えやすいものや、金属片などが入った場合、水などの液体がかかった場合は、 接続しているケーブルを抜き、お買い上げいただいた販売店又は弊社にご相談ください。そのままでご使用になりますと火災や故障および感電事故の原因になります。
- <接続ケーブルを傷つけないでください>
- ●ケーブルを傷つけたままご使用になりますと火災・感電の原因となります。
- <本製品を使用中に気分が悪くなった場合は、すぐに使用を中止してください>

<ペースメーカーなどの医療機器を使用している方は、医師に相談の上で使用してください><小さいお子様には使用させないでください>

▲ 注意

- ●ケーブルやプラグに無理な力を加えないでください。破損や断線の恐れがあります。
 ●はじめから音量を上げすぎないでください。最大音量になっていると突然大きな音が 出て聴力を損なう恐れがあります。
- ●ご使用になるときは、音量を大きくしすぎないように注意してください。耳を刺激するような大きな音量で長時間連続して聞くと聴力を損なう恐れがあります。
- ●使用中に本製品を移動させないでください。

Bluetoothについて

- ●本製品の使用周波数帯では、産業科学・医療用機器等のほか、工場の製造ライン等で使用されている 移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局) が運用されています。
- ●本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運営されてない ことを確認してください。
- ●万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、使用場所を変えるか、速やかに電波の発射を停止してください。

■ 良好な通信のために

- ●他の機器と見通しの良い場所で通信してください。建物の構造や障害物によっては、通信距離が短くなります。特に鉄筋コンクリートや人間の身体(接触した状態)などを挟むと、雑音が入ったり通信不能になる場合があります。
- ●Bluetooth対応のヘッドホン・ヘッドセット・スピーカーなどの音楽・音声機器とマウス・キーボードなど を同時に接続し使用した場合、音楽や音声が途切れることがあります。
- ●Bluetooth接続においては、無線LANその他の無線機器の周囲、電子レンジなど電波を発する機器の周囲、障害物の多い場所、その他電波状態の悪い環境で使用しないでください。接続が頻繁に途切れたり、通信速度が極端に低下したり、エラーが発生する可能性があります。
- ●IEEE802.11g/bの無線LAN機器と本製品などのBluetooth機器は同一周波数帯(2.4GHz)を使用するため、近くで使用すると互いに電波障害を発生し、通信速度が低下したり接続不能になる場合があります。この場合は、使用しない機器の電源を切ってください。
- ●無線機や放送局の近くで正常に通信できない場合は、使用場所を変更してください。

仕様

マイクロホン部	
指向性	無(全)指向性
周波数特性	100~8,000Hz
感 度	-26dB±3dB
集音範囲	最大約3m/360°

適 合 規 格	Bluetooth5.3(Class2)		
伝 送 方 式	GFSK		
周波数範囲	2.402~2.480GHz		
通信距離	約10m 対応コーデック SBC		
電源	内蔵型リチウムボリマーバッテリー 充電時間/約2.5時間 連続再生最大時間/約6時間 連続通話最大時間/約5時間 連続待受最大時間/約16時間		
対応プロファイル	HSP(ヘッドセット)、HFP(ハンズフリー)、A2DP(オーディオ)、AVRCP		
サイズ・重量	W82×D82×H27mm·約113g		
対応機種	<bluetooth接続時> Bluetooth対応のスマートフォン・ iPad·iPhone・パソコン・オーディオ機器 <usb接続時> Windows搭載(DOS/V)パソコン、 Apple Macシリーズ ※標準でUSBポート(Aタイプコネクタ)を持つ機種。</usb接続時></bluetooth接続時>		
対応OS	Windows 11.10.8.1.8.7 macOS 12.11,macOS 10.12~10.15, Mac OS X 10.6~10.11		

特長

- ●持ち運びに便利な小型のBluetooth会議スピーカーフォン。
- ●個人でのWEB会議などに最適です。
- ●Bluetooth、USB(有線)の2つの方法で接続ができるので、用途によって使い分けが できます。
- ●操作しやすい大き目のボタンです。
- ●マイクミュートボタン付きでワンボタンでマイクミュートが可能です。
- ※Zoomなどのソフトウェアには連動しません。
- ●マイクミュート中はLEDが赤色に光るので、マイクミュートのON・OFF忘れを防止します。
- ●デュアルマイク搭載で周りのノイズを低減しつつ、自分の声を相手に伝えます。

部の名称とはたらき



<側面/ボタン側>

マイク

<側面> 1

本製品を充電する際や

USB接続に 付属の USB

ーブルを接続します。



<天面> スピーカー LED 接続モードなど、機器 ۲ + ٠t.

の状態に合わせて点灯 します。 音量[-]マイク 通話 音量[+] 緑…通話時 赤…マイクミュート時

こちら側の音声を相手に 聞こえなくします。

<側面/ボタン側>



ミュート

マイクを一時的に停止し、

充電方法

1

- ●はじめてご使用になるときは、スピーカーフォンの電源LEDが赤色点灯 から消灯するまで充電してください。
- ●必ず付属のUSBケーブルで充電してください。

●電源OFFの状態で、付属のUSBケーブルでスピーカーフォンとパソコンやAC充電器 に接続してください。充電中は電源LEDが赤色点灯します。 ②電源LEDが消灯したら充電完了です。



パソコン

電源のON•OFF

■ 電源をONにする

電源がOFFの状態で電源ボタンを約3秒間 長押ししてください。 ビープ音が鳴り、電源LEDが青色点滅します。

Æ	,		
Ĺ	M	(b) ·	
電源L	.ED	電源 ON·OFF	

■ 電源をOFFにする

電源がONの状態で電源ボタンを約3秒間 長押ししてください。 ビープ音が鳴り、電源LEDが消灯します。

続方法

Bluetoothで接続

※接続方法により、基本音量が変わる場合があります。

本製品をお手持ちのスマートフォンなどBluetooth機器で使用するためには、 お手持ちの機器とペアリングを行う必要があります。

(例)スマートフォンとの接続方法 ※詳しくは接続機器の説明書をご覧ください。

(4)

雷源 ボタン ボタン

(м)

MFR

電源LED

●本製品の電源ボタンを長押しして電源をONに

- します。その後、MFBボタンを長押しして、電源 LEDを赤青に交互点滅(ペアリングモード)にし てください。
- **2**スマートフォンのBluetoothを「ON Iにして 「400-BTMSP2」を選択してください。

iOSの場合



※操作画面は参考です。ご使用のスマートフォンのOS、機種により画面は異なります。

※パスキーを要求された場合は下記を入力してください。

デバイス名	400-BTMSP2
パスキー	0000(ゼロ4つ)



本製品をペアリングモード後、ペアリングをしない状態がしばらく続くと ビープ音が鳴ってペアリングモードが終了します。 その場合、①から作業をやり直してください。

€ビープ音が鳴り、電源LEDが青色点灯して本製品とスマートフォンとの接続が完了します。

機器と接続されていない状態で約5分経過すると待機モードになり、 さらに約15分経過すると電源がOFFになります。

USBで接続

※接続方法により、基本音量が変わる場合があります。

●パソコンの電源を入れ、OSを完全に起動させてください。 ②本製品の電源ボタンを約3秒間長押しして、電源をONにしてください。 ❸本製品とパソコンを付属のUSBケーブルで接続してください。



裏面へ

USB接続をした場合は裏面の「パソコンの設定」で 設定を行ってください。

パソコンの設定

※USB接続をした際は、下記の通りパソコンの設定を行ってください。



●アプリケーションを作動中にコネクタを差し替えたり、設定を変えた場合、すぐに認識しないことがあります。一度アプリケーションを終了し再起動してください。 ●使用するアプリケーションによっては、アプリケーション側で「オーディオデバイスの設定」をする必要があります。

Windows 11・10・8.1・8の場合

●Windows 11の場合

画面下の「スタート III ボタン」→「すべてのアプリ」→「Windowsツール」→「コントロ ールパネル」→「ハードウェアとサウンド」→「サウンド」をクリックしてください。

●Windows 10・8.1・8の場合

画面下の「スタート 畽 ボタン」→「Windowsシステムツール」→「コントロールパ ネル」→「ハードウェアとサウンド」→「サウンド」をクリックしてください。

●[再生]と[録音]タブの中のリストからそれぞれ「400-BTMSP2」を選択し、 「照完は」=記字(2)」をなしいなします。

[既定値に設定(<u>S</u>)]をクリックします。



選択したサウンドデバイスにのが付きます。

※既に のがついている場合もあります。
※この時、右下の[プロパティ]をクリックし、それぞれの[レベル]タブを開いて、レベルがOになってないかも確認してください。

❸「OK」をクリックし、コントロールパネルを終了してください。

構成(C)	既定何	創:設定(S) ▼	プロパティ(P)
51 	·····		
	OK	t+2 /711.	適田(1

Windows 7の場合

●[スタート]ボタンから[コントロールパネル]→「サウンド」をクリックしてください。
 ④[再生]と[録音]タブの中のリストからそれぞれ「400-BTMSP2」を選択し、
 [既定値に設定(S)]をクリックします。



選択したサウンドデバイスにのが付きます。

※この時、右下の[プロパティ]をクリックし、それぞれの[レベル]タブを開いて、レベルがOに なってないかも確認してください。

❸「OK」をクリックし、コントロールパネルを終了してください。

	動作·状態	操作方法	電源LED	LED
	電源ON	電源OFFの状態で 電源ボタンを約3秒間長押し	青色点滅 (未接続時)	-
	電源OFF	電源ONの状態で 電源ボタンを約3秒間長押し	消灯	-
	ペアリングモード	MFBボタンを ビープ音が鳴るまで長押し	赤青交互点滅	_
基	ペアリング成功	-	青色点灯	-
本操作	機器未接続	-	約5秒に1回 青色点滅	_
	充電中	-	赤色点灯	-
	充電完了	-	消灯	-
	電池残量低下	-	-	赤色点滅
	音量調節	音量アップボタン、 音量ダウンボタンで調節	-	青色点灯
	電話に出る	着信中に受話器ボタンを押す	-	緑色点灯
通	電話を切る	通話中に受話器ボタンを押す	-	-
話 操	着信拒否	着信中に受話器ボタンを長押し	-	-
作	マイクミュート	通話中にミュートボタンを押す	-	赤色点灯
	マイクミュート解除	マイクミュート中に ミュートボタンを押す	-	赤色消灯

Zoomで本製品を使う(Windows)

●「オーディオに参加」の「∧」ボタンをクリックし、「オーディオ設定」をクリックしてください。



②下図のように設定してください。

「オーディオ」を選択	「400-BTMSP2」を選択
	スピーカー (スピーカーのデー) (スピーカー/ハッドワオン(400-BTMSP2、)
 ハ オーディオ 正 面面を共有 	出力レベル: 音量: 4 ●
 バーチャル背景 レコーディングしています 	マイク マイク地形 マイク地形 (マイク地形) (マイク地形) (マイク地形) (マイク地形) (マイク地形) (マイク地形) (マイク地形) (マイク地形) (マイクル) (マイ) (マイクル) (マイクル) (マイクル) (マイ) (マイクル) (マイクル) (マイクル) (マイクル) (マイクル) (マイクル) (マイクル) (マイクル) (マイ) (マイクル) (マイ) (マイ) (マイ) (マイ) (マイ) (マイ) (マイ) (マイ
 税計情報 フィードバック 	「400-BTMSP2」を選択
 第一ボードショートカット 登近性 	別のオーディオデバイスを使用して、着信日を同時に鳴らします
	リンガー スピーカー: ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
	 ○ ミーティングへの参加時に、自動的にコンピューターでオーディオに参加 ○ ミーティングの参加時にマイクをミュートに設定

設定後、ウインドウを閉じてください。 本製品が使えるようになります。

各種操作方法·LED点灯一覧

※操作画面は参考です。ご使用のバージョンにより画面は異なります。



③[出力]と[入力]のリストの中から、それぞれ「400-BTMSP2」を選択してください。 ※この時、それぞれの音量調整と「消音」にチェックが入っていないかを確認してく ださい。

ハードウェア

CD & DVD

	シドエフェ	ット 出力	入力		
サウンドを出力する装置を選択:					
名約		40	明		
内蔵スピーカー PLF2607WS		P3	MI		
400-BTMSP2		US	8		_
選択した装置の設定:					
パランス:	_	-0-			
	k	T:	É		
				Tto ==	
				【唯影	۵ (

④左上の ● をクリックし、サウンドのプロパティを終了してください。

Skypeで本製品を使う(Windows)

●Skypeのメイン画面で ••• (その他)をクリックしてください。 ②「設定」をクリックしてください。

Skype	
•	♀ B 0 []
Skype を検索	2 設定
107 ×	フィードバックを送信
9.00	オンラインでヘルプを表示

- ⑧「◎音声/ビデオ」を開いて「マイク」の右のデバイスリスト (プルダウン)から「400-BTMSP2」を選択し、「マイク設定を自動調整」をONにしてく ださい。
- ④「スピーカー」の右のデバイスリスト(プルダウン)から「400-BTMSP2」を選択します。

これでSkypeの設定は完了です。

※Skypeのバージョンによっては下記になります

●Skypeのメイン画面で、[ツール]メニューから[設定]をクリックしてください。 **∂**[オーディオ設定]をクリックしてください。

- ③Skypeで使用するマイクとスピーカーを本製品にするために、
- (1)「マイク」から「400-BTMSP2」を選択し、「音量設定の自動調整を有効化」にチェック を入れます。
- (2)「スピーカー」から「400-BTMSP2」を選択してください。

④Skypeの呼び出し音(着信音)を設定します。 ・呼び出し音(着信音)を本製品から鳴らす場合 「呼び出し中」から「400-BTMSP2」を選択してください。

- ・呼び出し音(着信音)をパソコンのスピーカーから鳴らす場合
- 「呼び出し中」からパソコン本体のスピーカーを選択してください。

●[保存]をクリックしてください。

トラブルシューティング

Q1) USBハブに接続できますか?

A1)本製品を接続する際にはパソコン本体のUSBポートに直接接続するか、 ACアダプタ付きのUSBハブ(セルフパワードハブ)に接続してください。 キーボードや液晶モニターのUSBポートでは使用できない場合があります。

Q2) 本製品を接続しているのに本製品から音が出ずに「パソコン本体の スピーカー」から音が出る。または、音声入力ができない。

- A2) パソコンの設定で優先されるスピーカーに「パソコン本体のスピーカー」 が設定され、マイクについても別のデバイスが設定されています。「パソコ ンの設定」を参考に本製品を優先するよう設定変更してください。
- Q3) 本製品を接続したままパソコンのスピーカーで音楽を聴こうとすると 本製品から音が出る。
- A3) 「パソコンの設定」を参考にパソコンの設定で優先されるスピーカーを 「パソコン本体のスピーカー」に設定してください。 または、本製品をパソコンから抜いてください。自動的に切替わります。 ※アプリケーションを作動中にコネクタを差し替えた場合、すぐに認識しない ことがあります。一度アプリケーションを終了し再起動してください。
- Q4) Skype通話の音声は本製品から、音楽はパソコン本体のスピーカーか ら再生させたい。
- A4) 「パソコンの設定」を参考にパソコンの設定で優先されるスピーカーを「パ ソコン本体のスピーカー」に設定します。また、Skypeの「ツール」→「設定」 →「オーディオ設定」→「スピーカー」を「400-BTMSP2」に設定します。

Q5) Skype通話時に、マイクの音量が小さい。

A5) Skypeの「ツール」→「設定」→「オーディオ設定」の「 □マイク設定を自動 調整」のチェックを外して音量を調整してください。

Q6)環境ノイズが入る。

A6) 相手にこちらの環境ノイズが聞こえる場合は、本製品を雑音源(パソコンや プロジェクターの放熱ファン、クーラーの下)から離して設置してください。

保証規定

- 1)保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故 障がありました場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を製品に添えてお買い上 はの販売店までお持ちください。 2)次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。 (1)保証書をご提示いただけない場合。 (2)所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。

- (3)故障の原因が取扱い上の不注意による場合。
 (4)故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
- (5)天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷の場合。
- (6)譲渡や中古販売、オークション、転売などでご購入された場合。
- 3)お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けい たしかねます
- 4)本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わない ものとします。 5)本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての補償はいたしかねます。
- 6)本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機
- 器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されており ません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責 任も負いかねます。
- 7)修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
- 8)保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 9)保証書は日本国内においてのみ有効です。

保証書	サンワサプライ株式会社
型 番: 400-BTMSP2	シリアルナンバー:
お客様・お名前・ご住所・TEL	
販売店名・住所・TEL	
担当者名 保証期間	間 6ヶ月 お買い上げ年月日 年 月 日
	•

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。 サンワサプライ株式会社



〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1 TEL.086-223-5680 FAX.086-235-2381 CC/AB/KSDaNo